



広報

びらとり 2016・2017

みんなで作る、未来へつなぐ。あふれる笑顔、びらとり。



第2回ゆめぴりかコンテスト「JAびらとり」最高金賞受賞

特集	平取町長の年頭のごあいさつ・2016年を振り返る	… 2
	JR日高線問題 苦境に立つ沿線自治体	… 4
	新しい民生委員・児童委員を紹介します	… 8
	平取高校に関するアンケート結果	… 5
	新商品の開発 着々と ～平取町地域活性化協議会	… 6
	まちのひろば	…10
	教育委員会からのお知らせ	…12
	すこやかだより	…16
	図書館へ行こう	…17

謹賀新年

川上町長 年頭のごあいさつ

新春お慶び申し上げます

謹んで年始のごあいさつを申し上げます。希望に満ちた新春を皆様とともに迎えられますことを心から感謝申し上げます。

昨年7月、3期目の町長に就任させていただき、これまで、皆様からのあたたかいご支援ご協力を賜り、町政運営に取り組むことが出来ましたことに厚くお礼申し上げます。



昨年を振り返りますと、不安定な経済情勢に加え自然災害も発生し、4月の熊本地震や8月の台風により北海道はもとより東北地方などにも大きな被害をもたらしております。平取町でも8月の台風9号により道路や農地、農業施設などに大きな被害を受け、現在、復旧に向け作業を進めているところです。

明るい話題としましては、3月に北海道新幹線が開業し、道内の観光に明るい兆しも感じることができ、平取町の観光にも少なからず良い影響があると考えております。平成26年にオープンいたしました、びらとり温泉ゆからも入館者数が順調に伸び町内外の方々に多く利用していただいております。

さらに昨年末には、全道の第2回ゆめぴりかコンテストにおいて、JAびらとりが最高金賞を受賞し、主力作物であるトマトも4年連続で40億円の出荷額を超えました。努

力された農家の皆様に感謝と敬意を表します。

昨年度は第6次総合計画の初年度として、「みんなでつくる、未来へつなぐ。あふれる笑顔、びらとり。」をメインテーマにまちづくりを進めてまいりました。厳しい財政状況の中、事業の選択をしながら今年も総合計画に基づき、まちづくりを進めていきたいと考えております。平成29年度から2カ年かけ平取町国保病院の新築を計画しています。今後、町民の皆様が安心して生活を送れるよう、充実した医療が提供できる施設の早期完成に向け努力してまいります。

地方の自治体を取り巻く環境は、依然として厳しい状態が続くものと予想されますが、住み良いまちづくりをめざし、町議会と連携の下、全力で町政に取り組んでまいります。

終わりに町民の皆様のご多幸を心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

平取町長 川上 満

新春をお慶び申し上げます

町議会 議長	鈴木修二
同 副議長	千葉良則
同 議員	松原俊幸
同 議員	丹野信一
同 議員	櫻井幹也
同 議員	中川嘉久
同 議員	藤澤佳宏
同 議員	高山 修
同 議員	井澤敏郎
同 議員	四戸正彦
同 議員	松澤以久子
同 議員	貝澤真澄
(議席順)	
代表監査員	山田和博
農業委員会 会長	宮入 司
選挙管理委員会 委員長	遠藤裕昭
公平委員長	佐々木 孝
国保運営協議会 会長	千葉良則
民生児童委員協議会 会長	福原謙吉
副町長	遠藤桂一
教育長	庄野 剛

2016年を振り返る

1月

- 消防出初式（貫気別）
- 成人式
- 平取高校「福祉コース」閉コース式

2月

- 初午祭
- 全道PKグランプリ
- シシリムカアイヌ文化祭

3月

- 田中護氏
日本消防協会功績章受章
- 豊糠橋渡橋式



4月

- 第6次総合計画開始
- かまちづくり計画登録証伝達式
- オジュウチヨウサン号
- 中山グランドジャンプ制覇
- 春の叙勲
- 仁岸清信氏瑞宝単光章受章

5月

- 北海道日本ハムファイターズ
野球教室



6月

- すずらん観賞会
- 平取義経なるこ会
第25回YOSAKOIソーラ
ン祭りU・40大会優秀賞受賞
- 平取町長選挙

7月

- 第30回モンキーリバーランド
夏まつり
- オールドカーフェスタ
- 振内橋完成
- 幌尻まつり

8月

- 義経神社例大祭
- 台風9号による大雨災害



- ホツカイドウ競馬びらとりデー
- ふれあい広場

9月

- 戦没者追悼式
- びらとり沙流川まつり
- 町民マラソン大会

10月

- 全町老人の集い
- トマト・和牛フェア2016



11月

- 平取町子ども議会
- 平取町高齢者フォーラム
- 秋の叙勲
- 水口栄氏旭日双光章授章
- 文化祭

12月

- 振内中学校創立70周年記念
体育館落成記念式典

JR日高線問題 苦境に立つ沿線自治体

J R日高線は、平成27年1月の低気圧による高波で土砂が流出し運休しました。その後、度重なる台風により被災箇所が増え、そのまま放置され運休が続いている状況です。

J R日高線の復旧は、J R日高線沿線自治体協議会（構成…J R北海道、北海道、日高振興局、管内7町およびオプザーバーとして北海道運輸支局）で協議を重ねてきました。そのなかの議論では、J R北海道から日高線を今後も持続的に維持できる仕組みを地元と合意できなければ復旧工事はできないとの話がありました。

管内各町から日高線の利用促進策をJ R側に提案してきましたが、経費がかか

り過ぎ、毎年、多額の赤字となる検討結果が示されました。その後もJ Rの取り組みや地元負担の考え方を示すよう求めていきました。その結果、毎年13.4億円

の負担を地元で求められ、管内各町で検討した結論として自治体で負担することはできない旨を伝えていきました。また、11月18日にJ R北海道の島田社長が「J R北海道単独では維持することが困難な線区」の発表があり、その中に日高線の鶴川・様似間も含まれていました。

今後、協議会としてはJ R北海道が鉄道事業者としてどうするのか、責任ある回答を求め、引き続き協議することとしています。

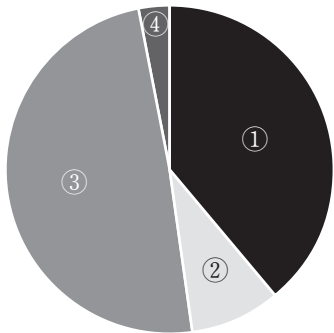
年月日	できごと・内容
27.1.8	低気圧にともなう高波により、JR 日高線厚賀・大狩部間で土砂流出のため運休
27.2.25	「JR 日高線の早期全線復旧に関する緊急要望書」をJR 北海道へ提出（日高町村会・日高総合開発期成会）
27.3.30	「JR 日高線不通に伴う代行バスの手当に関する要望書」をJR 北海道へ提出（日高町村会・日高総合開発期成会）
27.4.21	国会議員・国土交通省へ「JR 北海道による早期の復旧工事着手及び全面運行再開、代行バスの運行便数の確保に関する要望」を実施（日高町村会・日高総合開発期成会）
27.8.25	「JR 日高線と地域振興に関する検討会議」を設置（管内各町長・日高振興局長）
27.9.11	台風17号の影響にともなう波浪により、豊郷・清島間、厚賀・大狩部間で被災
27.11.4	JR 日高線と地域振興に関する検討会議・委員会 ● JR 日高線の利用促進策の方向性を決定
27.12.14	第1回 JR 日高線沿線自治体協議会・幹事会（管内各町長・JR 北海道・北海道・北海道運輸支局） ● JR から日高線の今後の進め方、日高線を地元と持続的に維持できる仕組みについて、合意できなければ着工できない旨の発言
28.2.28	第2回 JR 日高線沿線自治体協議会 ● JR から地域が提案した利用促進策の考え方、JR からの提案に向けた事例紹介
28.5.26	第3回 JR 日高線沿線自治体協議会 ● JR から地域の提案した利用促進策に対する検討結果が示され、単年度収支が大きく赤字になると試算 ● 鉄道事業者としての専門的知見から現実的な利用促進策の代替案を示すこと、鉄道を維持するためのJR の取り組みや地元負担の考え方の検討を行うよう要請
28.8.8	第4回 JR 日高線沿線自治体協議会 ● 鉄道事業者としての見地に基づく、地元で示した利用促進策の検証報告 ● 日高線を維持するための費用として、今後10年間で単年度あたり16.4億円の費用が必要で地域での負担の検討をお願いされる ● 経費の圧縮など内容を精査して、次回協議会で示すよう要請
28.9.8	第5回 JR 日高線沿線自治体協議会 ● 日高線を維持するための費用として、毎年度16.4億円が必要でそのうちJR 負担が3億円、残り13.4億円を地元負担でお願いされる ● 費用負担の具体的手法として、上下分離方式などの説明 ● 地元の費用負担が大きく、各町とも容認できるものではない ● 各町議会等で協議し一定の方向性を出して次回協議会で議論する
28.11.7	第6回 JR 日高線沿線自治体協議会 ● JR から8月の台風による復旧費が48億円で総額86億円になる見込みが示される ● 町村会から前回示された費用負担額13.4億円の地元負担はできない、上下分離方式についても自治体で管理できない旨回答 ● JR は鉄道事業者として今後どうするのか責任ある回答を求める

平取町の次代を担う人材育成を 平取高等学校に関する町民アンケート結果

平取高等学校では、本年9月に町内の小中学生の保護者401人、無作為に抽出した町民344人の合計745人にアンケート用紙を配布し、保護者229人と町民105人から回答（回収率44.8%）していただきました。その結果の一部をお知らせします。

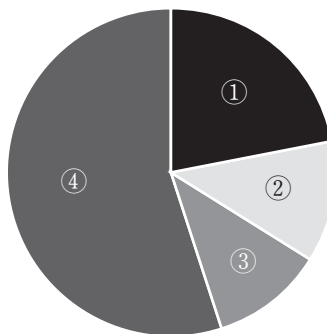
★アンケート結果から抜粋

①生徒一人ひとりの進路希望を実現するため、進路に関する様々な情報提供や職場体験、資格取得等を十分行なっていると思うか？



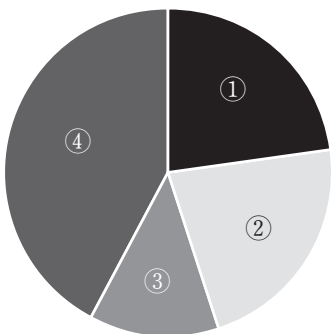
- ① 思う・おおむね思う 39%
- ② あまりそう思わない・思わない 9%
- ③ わからない 49%
- ④ どちらとも言えない 3%

②「今後の教育活動」について、どのようなことに力を入れるべきだと思うか？



- ① 学力の向上 22%
- ② 社会性の向上 12%
- ③ 資格取得率の向上 11%
- ④ その他 55%

③生徒にとってより良い教育を推進するためには、何が重要だと思うか？



- ① 教員の指導力と資質向上 23%
- ② 学習指導の充実 22%
- ③ 幅広い外部人材の活用 13%
- ④ その他 42%

※アンケート結果は、平取高等学校ホームページに掲載されています。
<http://www.biratorii.hokkaido-c.ed.jp/>

高校では、この結果を受け部活動や進学指導、地域の特色を踏まえた教育の推進などを今後の検討課題として捉えています。また、好意的な意見がある一方で、教師の姿勢に対する厳しい意見もあり、襟を正す機会となりました。今後は、普通科として定められた学習内容を遵守しつつ、平取町の次代を担う人材育成に寄与する学校として、職員一丸となつて取り組むとしています。

教育委員会としても、地域とともに歩む高等学校として存続を図るため、平成27年度（一部は平成28年度）より、平取高等学校振興支援対策要綱に基づき、各種の支援策を講じたところであります。

今後も、高等学校の特色ある教育活動を支援するとともに、生徒の保護者負担軽減に努め、高等学校教育の一層の充実を図っていきます。

★具体的な振興支援事業

I 遠距離通学生徒通学費補助事業
(公共交通機関の乗車区間が片道6

km以上)

II 各種資格検定等料補助事業
(介護職員初任者養成研修講座受講料や、それ以外の検定料など)

III 制服等購入費補助事業
(新入生徒を対象に全額補助)

IV 部活動費補助事業
(常時活動している部を対象)

V 見学旅行参加費補助事業
(第2学年を対象)

VI 平取高校教育振興会補助事業
(平取高校教育振興会が行う事業)

VII その他

① 学力向上サポート事業
平成28年度より外国語指導助手
(ALT) 1人を派遣

② 新入学祝品贈呈事業
新入学生徒へ電子辞書等を贈呈

③ 町有バス利用貸出事業
利用貸出を拡大(年12回)



平取高校トマトクラブ
(9月18日 沙流川まつり出店の様子)

新商品の開発着々と平取町地域活性化協議会

平 取町地域活性化協議会の活動は、5月・10月の広報でお知らせをしていました。今回は、事業の実施状況をお知らせします。

○基本メニュー

◎人材育成メニュー
地域の求職者を対象としたメニュー

11月に「スイーツ・菓子類等開発講習」、「農林畜産品等加工品開発講習」を開



スイーツ・菓子類等開発講習の様子

催しました。お菓子作りやスイーツ作りに興味があり、創業・就業に繋がっていきなさいという方々が参加しました。協議会の雇用創出実践メニューでも、平取町のお土産となるお菓子・スイーツの商品開発を行っています。講習と連携し、より良い商品を作っていくようになります。

そのほか、「IT・情報発信技術習得講習」を12月に実施しました。ビジネス文章の基本や「ワード」ソフトを使った文章作成方法、オークションやインターネット販売で役立つ予備知識を学びました。パソコンに関する悩みを講師に相談できる時間を設け、理解を深めた講習会となりました。

次に、1月下旬から2月にかけて、「工芸制作技術習

得講習」を予定しています。アイヌ伝統工芸の歴史と技術継承を基盤として、工芸品制作に必要な基礎的な技術習得を目的として開催します。

◎雇用拡大メニュー
新規参入をめざす事業主を対象としたメニュー

1月に、事業者を対象に、平取町での観光産業における雇用創出を目指した「観光ビジネス戦略セミナー」を開催する予定ですので、ご参加ください。

講習開催のご案内は「まちだより」にチラシを折り込みます。ぜひご覧ください。町民の方々に有意義な講習を提供していきたいと思えます。ぜひご意見・ご希望を協議会までお寄せください。

○雇用創出実践メニュー

◎新商品開発・試験販売

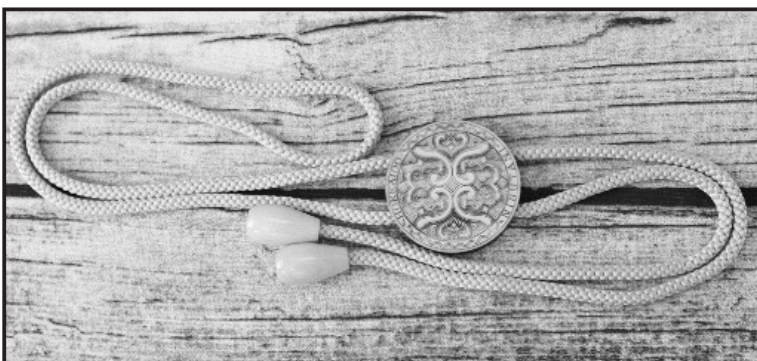
沙流川流域に継承されるアイヌ伝統工芸を頂点とした、すそ野の広い伝統的工芸品産業をめざし、商品構成を多様化するために、新たな素材を用いた商品開発を行っています。また、農畜産物や林産物を利用した地域ならではの土産品の提供をめざし、農林畜産加工品・調理品やスイーツなどの新商品開発を行います。

◇工芸品新商品開発

工芸品は、昨年度より開発を継続しているレーザ加工品【まぐねつと】【ぼつど】【るーぷたい】の『二風谷アイヌ文様シリーズ』の材質や構造、サイズなどを見直し、さらなる改良を

行っています。また、手づくり品として新たに「糸玉ストラップ」「魔除けキーホルダー」を開発しました。

【るーぷたい】
材質をエゾ松材に変更



【ぼづ】
材質をエゾ松材に変更



【まぐねっと】

試験販売を行う「Made in 北海道」(東京・お台場で11月〜12月にかけて開催)向けに、伝統を現代に活かすという意味から「NIBUTANI NeoAinu Crafts」という名称を冠し、北海道由来のエゾ松の材質にこだわり、商品力を高め



るように努めています。

【糸玉ストラップ】

オヒョウ糸玉をイメージしたストラップ



【魔除けキーホルダー】

カエカした糸で作ったイケマ入りキーホルダー ※カエカ・アイヌ語で「糸より」



◆農林畜産加工品

スイーツ等特産品開発

地元材料を使用したスイーツとして「あかねポーリーファーム」さんが生産する「げんきなたまご」を使ったカステラ生地で、開発協力事業者と共にバタークリームサンドのカステラを開発し「平取トペンペ」と名づけ試食会と試験販売を行いました。また、今までありそうでなかった、びらとり和牛のメンチコロッケを考案し、開発協力事業者とともに開発を進め試食会と試験販売を行いました。

10月2日に開催された「障害者支援施設すずらん収穫祭」での試験販売では、「平取トペンペ」は「口当たりが良くて美味しい」、メンチコロッケは、「冷めても美味しい」「何もつけなくても美味しい」など大変好評でした。

【平取トペンペ】

トペンペとはアイヌ語で「甘いもの」の意味

協力事業者

●ファームソレイユ(苫小牧市、加工・デザイン・包装)
●二風谷アイヌ語教室(アイヌ語、伝統衣装の監修)



【びらとり和牛のメンチコロッケ】

協力事業者

●(株)びらとりミート(くろべこ、挽肉)
●(株)アレフ(シグびらとり、調味料の配合)

●社会福祉法人平取福祉会
指定就労継続支援事業所さるがわ(加工)



○着地型観光システムの開発

新商品開発では、「あくせさりー製作体験」として「ペんだんと」「すとらっぷ」「きーほるだー」の3種類の製作の体験型プログラムの開発や平取町日帰りツアーを実施し、アイヌ伝承地の説明や開発中の体験プログラムやアイヌ文化博物館見学を行程におりこみ観光モニターツアーを実施しています。

新しい民生委員・児童委員を紹介します



民生委員制度創設 100周年
シンボルマーク

平取町には、25人の民生委員・児童委員がいます。常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、さまざまな分野の福祉に関わり、社会福祉の増進に務めています。地域の方々がずっと安心して住み続けられるように、町民の皆さんの身近にいて、暮らしに関わるあらゆる手助けを担っています。困りごとがあればご相談ください。

この度、一斉改選が行われ、厚生労働大臣が次の方々に委嘱をしています。また、12月2日の協議会にて、会長に福原謙吉さんが再任されました。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅生活に関すること ○ 毎日の介護で困っていること ○ 福祉サービスの利用に関すること ○ (ホームヘルプ、給食、移送、除雪サービスなど) ○ 福祉施設等利用に関すること ○ (デイサービス、ショートステイなど) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 暮らしのこと ○ 住まいに関すること ○ 近所付き合いに関すること ○ 生活費に関すること ○ (職業や年金など) ○ 生活福祉資金など各種貸付制度の利用に関すること ○ 生活保護に関すること ○ 遊び場、通学路などの危険箇所に関すること ○ 公害や環境衛生に関すること ○ 家族関係のこと ○ 結婚、離婚に関すること ○ 親子関係に関すること ○ 扶養に関すること ○ 相続に関すること ○ 育児・教育のこと ○ 育児やしつけに関すること ○ 虐待、いじめや不登校に気がいたとき ○ 学校生活の悩みに関すること ○ 非行に関すること ○ その他の困りごと ○ 身体や障害に関すること |
|--|--|

民生委員
児童委員
(敬称略)



主任児童委員
(敬称略)



所得税の確定申告と 住民税(町道民税)申告には

マイナンバーの記載が必要です!!



マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、

申告手続などには

マイナンバーの
123... 記載

+

本人確認書類の
提示又は写しの添付

が必要です!

本人確認書類



マイナンバーカード(個人番号カード)をお持ちの方は

- マイナンバーカードだけで、本人確認(番号確認と身元確認)が可能です。
- ご自宅等から e-Tax で送信すれば、本人確認書類の提示又は写しの提出が不要です。



マイナンバーカードをお持ちでない方は

番号確認書類

ご本人のマイナンバーを確認できる書類

- 通知カード
- 住民票の写し
(マイナンバーの記載があるものに限りです。)

などのうちいずれか1つ

+

身元確認書類

記載したマイナンバーの
持ち主であることを確認できる書類

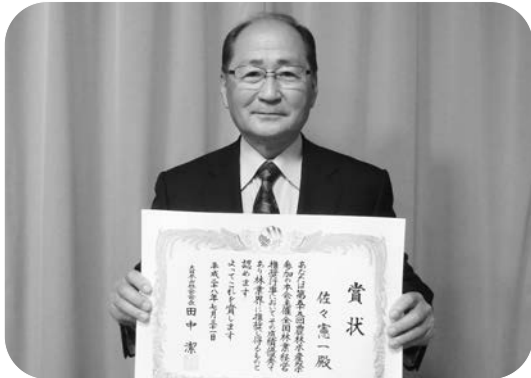
- 運転免許証
- 公的医療保険の被保険者証
- パスポート
- 身体障害者手帳
- 在留カード
- などのうちいずれか1つ

申告書に記載するマイナンバーは、本人以外にも、配偶者控除、扶養親族控除(15歳以下の年少扶養を含む)、障害者控除、専従者控除がある場合は、それぞれに必要です。

マイナンバーカードをお持ちでなく、マイナンバーの記載がある住民票の写しを添付する必要がある方は、申告されるまでにご用意ください(ふれあいセンターびらとり、役場支所で発行できます)。

申告相談の日程は、1月27日発行のまちだよりに掲載する予定です。

- 「マイナンバーに関する税の申告」のお問い合わせは、税務課課税係(☎2-2224)まで
- 「マイナンバーカード・通知カード」のお問い合わせは、町民課住民年金係(☎4-6113)まで



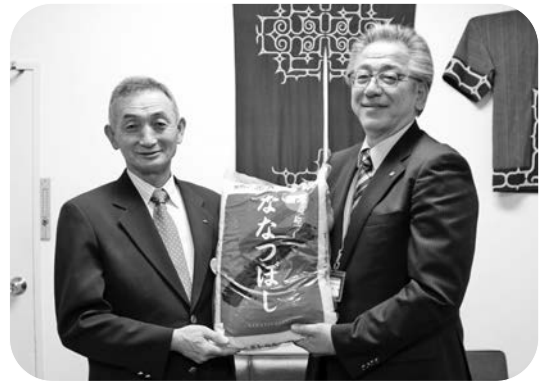
佐々憲一さん 大日本山林会会長賞受賞

佐々憲一さん（振内町）が、平成28年度大日本山林会会長賞を受賞しました。この賞は、森林の適正な管理や林業の技術・経営の改善に努め、林業の持続的・健全な発展に貢献している森林所有者などが表彰されます。佐々さんは、所有山林で地域住民や小学生などを対象とした林業教室や、大学生への森林体験など、森林づくりの大切さを伝えています。

町内小中学校へ新米プレゼント（11/16）

JAびらとり（仲山浩代表理事組合長）から町内の小学校・中学校へ新米「ななつぼし」およそ100キログラムが寄贈されました。

11月16日、仲山代表理事組合長が中央公民館を訪れ、庄野教育長に新米10キログラムを手渡しました。寄贈された新米は、学校給食で子どもたちに提供されました。



昭和の証人に学ぶ（11/20）

町内の90歳以上の高齢者が、昔の様子などを語りあう催しが、びらとり温泉ゆからで開かれました。昨年度の「町民税1%まちづくり事業」で、高齢者から聞き取りをし冊子にまとめた有志の実行委員会（互野勝弘委員長）が主催しました。会場では、平取の懐かしい写真の上映や、アコーディオン演奏など、同窓会のような雰囲気、思いを話していました。

「交通安全愛の鈴」贈呈式（12/5）

12月5日、遠藤平取町商工会女性部長より「交通安全愛の鈴」が贈呈されました。

黄色い毛糸で編まれた小さな鈴は、新入学児童が交通事故に遭わないようにとの思いを込めて、商工会女性部の方々が手作りしています。贈られた「愛の鈴」は、来年春の小学校入学式に、新1年生一人ひとりに手渡します。



JA びらとりが最高金賞を受賞

11月29日、「第2回ゆめぴりかコンテスト」が札幌市で行われ、日胆地区代表で出場したJA びらとりが最高金賞を受賞しました。

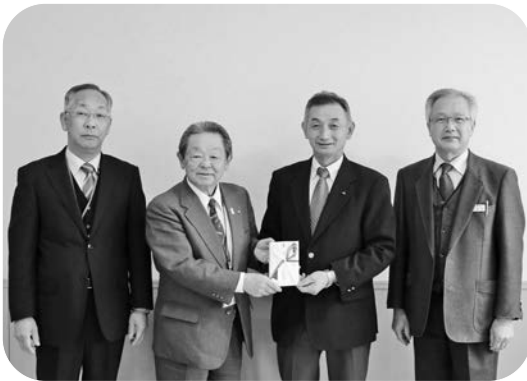
12月9日、仲山代表理事組合長と奥村米麦改良協会会長が町長室を訪れ、受賞の報告をしました。最高金賞に選ばれたお米は、「最高金賞シール」が貼られ数量限定で販売されています。



ご寄付ありがとうございます

日高西部農協機械センター（仲山浩代表取締役）から社会福祉法人平取福祉会「軽費老人ホーム ケアハウスしずか」（藤澤佳宏理事長、前川義幸施設長）へ、チャリティーオークション開催の収益金の寄付がありました。

あたたかいご厚意に感謝いたします。



年末年始の業務案内

次の期間、公共施設を閉庁・閉館・休診します。

役場本庁舎・役場両支所	12月31日(土)～1月5日(木) (戸籍届出は受付)
中央公民館・町民体育館	12月31日(土)～1月5日(木)
振内町民センター・振内青少年会館	12月31日(土)～1月5日(木)
貫気別町民センター	12月31日(土)～1月5日(木)
ふれあいセンターびらとり	12月31日(土)～1月5日(木)
図書館	12月30日(金)～1月5日(木)
児童館 びらとり児童クラブ・ふれない児童クラブ	12月28日(水)～1月5日(木)
子ども発達支援センター	12月26日(月)～1月5日(木)
二風谷アイヌ文化博物館	12月16日(金)～1月16日(月)
沙流川歴史館	12月30日(金)～1月5日(木)
平取町外2町衛生施設組合	12月31日(土)～1月5日(木)
国保病院	12月31日(土)～1月5日(木) (救急随時受付)
振内診療所	12月31日(土)～1月5日(木)

教育委員会からのお知らせ

B 問題の記述問題は改善傾向、A 問題の基礎基本の定着が課題！ ～平成 28 年度全国学力・学習状況調査結果から～

今年 4 月、文部科学省は例年同様に全国の小学校 6 年生と中学校 3 年生の児童生徒を対象に、国語、算数・数学の 2 教科で「全国学力・学習状況調査」を実施し、9 月に調査結果が公表されました。これを受け、北海道教育委員会でも調査結果を分析・考察し、全道平均正答率、管内別平均正答率を 11 月末に公表しました。この調査結果を基にした平取町の児童生徒の平均正答率の概要は、下表のとおりです。（全国・全道・日高管内との平取町平均正答率の比較）

※A 問題：主として「知識に関する問題」 ※B 問題：主として「活用に関する問題」

区 分	全国平均正答率からみた 平取町平均正答率との比較				全道平均正答率からみた 平取町平均正答率との比較				日高管内平均正答率からみた 平取町平均正答率との比較			
	小 A	小 B	中 A	中 B	小 A	小 B	中 A	中 B	小 A	小 B	中 A	中 B
相当高い +7 以上											数学	国語 数学
高い +5～+7									算数	国語 算数		
やや高い +3～+5								国語 数学	国語		国語	
ほぼ同様上位 +1～+3				国語 数学		国語 算数						
ほぼ同様 -1～+1	算数	国語 算数	国語 数学		算数		国語 数学					
ほぼ同様下位 -3～-1					国語							
やや低い -5～-3	国語											
低い -7～-5												
相当低い -7 以下												

～小学校 6 年生～

□ B 問題においては、ほぼ全国平均と同様である。

算数：「量と測定」「図形」、国語：「読むこと」「書くこと」の分野では全国平均を上回る。

■ A 問題で基礎基本の知識の定着に課題があり、特に国語の「話すこと・聞くこと」「書くこと」の分野に課題がある。

～中学校 3 年生～

□ B 問題においては国語・数学すべての分野で全国平均以上である。

■ A 問題で基礎基本の知識の定着に課題が残る。国語の「書くこと」と数学の「数と式・関数」に課題がある。

～小中共通～

□ B 問題については、昨年同様に改善傾向にある。特に記述問題に対しては、次の児童生徒質問紙の回答からも明らかであり、特に中学 3 年生の無解答率は顕著に低い実態にある。

☆解答を文章で書いたりする記述問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか。

国語 小：91.1% (国 75.1%・道 72.5%) 中：80.0% (国 71.7%・道 70.1%)

算数数学 小：77.8% (国 72.0%・道 69.0%) 中：55.0% (国 50.0%・道 45.7%)

■ A 問題については、小中ともに繰り返し、基礎基本の定着に向けた取り組みの充実を図る必要がある。

<正答率の低かった問題>

小学校：ローマ字の読み書き、5 つの数の中の最小数・最大数の選択、1 m あたりの人数の求め方

中学校：反比例（関数全般）、漢字を書く（独創的）、慣用句（白羽の矢が立つ）

テレビやゲームに課題、規則正しい一日の生活リズムを！

学力調査と同じ日に学習状況調査も実施し、児童生徒質問紙の回答から平取町の児童生徒の実態を知ることが出来ます。全部で85の質問項目がありましたが、全国・全道平均と比べながら顕著なものをご紹介します。（写真は紫雲古津小学校平取町へき地複式公開研究会より 11/22）

□自分には良いところがあると思う…自己肯定感

小：84.5%（国 76.3%・道 73.0%）中：80.0%（国 69.3%・道 68.1%）

□今住んでいる地域の行事に参加している…地域行事参加

小：75.5%（国 67.9%・道 61.0%）中：70.0%（国 45.2%・道 38.3%）

□学校へ行くのは楽しい…学校快適率

小：86.6%（国 86.3%・道 83.6%）中：85.0%（国 81.4%・道 77.9%）

□先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところを分かるまで教えてくれますか

小：95.5%（国 84.8%・道 85.2%）中：85.0%（国 74.1%・道 75.8%）

□家で、自分で計画を立てて勉強していますか

小：77.7%（国 62.2%・道 63.3%）中：55.0%（国 48.4%・道 48.2%）

（上記の5問については、A：そう思う B：どちらかというと思う の合計の割合）

特に地域行事参加については、大きく全国平均を上回っています。計画的に学習に取り組む姿勢なども大いに評価できます。自分の力を信じ、何事にも挑戦して欲しいものです。



<学習時間・読書時間・テレビ・ゲーム・メールのデータは次のとおりです。>

*一日（月曜日から金曜日）の平均的な学習時間1時間以上の割合

□小：68.9%（国 62.5%・道 54.7%）■中：47.5%（国 67.9%・道 61.8%）

*一日（月曜日から金曜日）の平均的な読書時間30分以上の割合

■小：31.1%（国 36.5%・道 34.6%）■中：25.0%（国 28.2%・道 30.2%）

*テレビ等視聴3時間以上の割合

□小：31.1%（国 32.8%・道 36.5%）■中：40.0%（国 24.1%・道 25.8%）

*ゲーム2時間以上の割合

■小：38.3%（国 29.7%・道 37.0%）□中：30.0%（国 34.9%・道 40.2%）

*通話・メール・インターネット2時間以上の割合

□小：8.9%（国 10.4%・道 13.8%）中：32.5%（国 30.1%・道 34.9%）



テレビ・ゲーム・携帯（スマホ）については、改善傾向にあります。しかし、小学校6年生と中学校3年生の学習時間を見ると、小学校6年生の方が上回っています。中学校3年生においてはテレビ等の視聴時間に、小学校6年生ではゲーム時間に課題があり、ノーゲームデーの日を設定するなど早急に取り組む必要があります。

また、読書時間ゼロの生徒の割合は、55%となっており、新聞もほとんど読まない児童生徒は、約半数いました。読書の習慣化を図るために、学校では朝読書などを行い、読むことに対する抵抗感がなくなるように指導をしています。家庭でも手立てを考え、少しずつ活字に親しむ習慣を育てていく必要があります。

学校ではこの結果を受けて、次の内容に取り組んでいます。一日の生活リズムを今一度見直し、規則正しい生活を送る必要があります。家庭においても健やかな児童生徒の育成のため連携して取り組んでいきましょう。

平取町としての学力向上策（各学校での主な取り組み例）

- ◆少人数指導による個に応じた指導の充実：TT（チーム・ティーチング）指導や習熟度別指導の充実
- ◆標準学力テストの実施（全学年）：児童生徒の実態把握による指導の充実
- ◆放課後（放課後子ども教室含む）や休業中の学習サポート事業の充実：学習機会の提供
- ◆チャレンジテストの効果的な利用
- ◆各種検定事業参加（漢字検定・英語検定）：学習意欲の向上
- ◆家庭学習時間の設定 学年×10分＋10分 家庭学習強化週間の設定
- ◆指導方法の工夫改善 ノートと板書の一体化・振り返りの時間の設定：授業改善
- ◆学習規律の徹底（学習に必要な物・発表の仕方・姿勢や返事など）

教育委員会からのお知らせ

今年はパフォーマンスショーと音楽 ～児童・生徒芸術劇場～

11月9日に教育委員会主催による児童・生徒芸術劇場の保育所の部、14日には小学生の部を中央公民館でそれぞれ開催しました。

保育所の部は、パフォーマーのカーム氏によるマジック、ジャグリング、バルーンのパフォーマンスショーを行いました。園児たちは普段、あまり見る機会がないショーに感動し、体全体を使って喜びを表現していました。

小学生の部では、ストリングラフィアンサンプルの3人のメンバーが、糸と紙コップだけを使った演奏を行いました。このストリングラフィという楽器は、バイオリンのような音色を出すことができ、大きな古時計やドレミの歌など、みんなの知っている曲がたくさん演奏されました。



ジャグリングの様子

中でも忍たま乱太郎のテーマソングが演奏されると、その曲に合わせて多くの児童が合唱するなど、会場は、大いに盛り上がっていました。

途中に、各小学校の代表児童たちがステージ上で演奏するコーナーもあり、初めて触れる楽器でしたが、とても上手に演奏していました。



演奏中の様子



代表児童10人による演奏

自分と勝負 全国と勝負！ ～スポーツ少年団員「体カテスト会」～

11月5日、町民体育館で教育委員会とスポーツ少年団本部の共催により「体カテスト会」を行いました。町内の各スポーツ少年団員を対象とし、7少年団から計80人が参加しました。

測定種目は、例年どおり日本体育協会が奨励する運動適正テスト5種目で、いままでの自己記録や全国平均値と比較することができるため、団員たちは最後まで力を振り絞り、種目に臨んでいました。



年齢ごとの種目別平均値では、特に時間往復走で大きく全国平均を上回り、男女合わせた11年年齢中、10年年齢が平均値を上回りました。

また、年齢別では、10歳女子が5種目中の4種目で、全国平均を上回る結果となりました。

具体的な数値は、次のとおりです。

◇「10歳・女子」9人の平均値

平均	立幅とび	上体起こし	腕立て伏せ	時間往復走	5分間走
平取町	160cm	23回	28回	41m	1,016m
全国	155cm	19回	27回	38m	1,020m

(全国平均値は平成27年3月現在)

博物館コラム「チプの役割」

現在のような立派な道路もない時代は、川が主要な交通路であり舟が果たす役割は今よりもはるかに大きいものでした。舟のことをアイヌ語で“チプ”といいます。材料は、俗にバッコヤナギと呼ばれるヤマネコヤナギかカツラの木が最適だといわれます。これらの木は、比較的軽くて丈夫だからです。紫雲古津地区の山林には、チプタウシナイという沢があります。チプ（舟）、タ（彫る）、ウシ（～する）、ナイ（沢）、という意味です。ここでチプを造り、春の雪解け水を利用して沙流川本流まで出したのだそうです。アイヌの考えでは木も魂が宿るカムイ（神）ですから、切り倒す前にはイナウと共に山全体のカムイと木のカムイにも祈りを捧げます。

萱野茂著『アイヌの民具』にはそうした場面での祈り言葉の内容が紹介されています。「あなたを舟に造り、美しいイナウで飾ります。そしてあなたの懐いっばいに穀物や鮭などを積みこみます。それは神としてもっとも名誉なことであり、ひいては神の国へお帰りになったとき神々から誉めそやされることでしょう。あなたの硬い肉を内側へ包み込まれ、軟らかい肉を外側へお出してください」このように丁寧な言葉で祈りを捧げます。「硬い肉を内側へ、軟らかい肉を外側へ」とはとても面白い表現ですが、物語の中では精神の悪い人間が木を切ろうとした時、これとは逆に軟らかい肉が内側へ、堅い肉が外側に出て、いくら一生懸命に斧を振り続けても切り倒せない、という場面がよく出てきます。

安定感のあるチプを造るための最大のコツは、年輪が密で重量のある木の北側を舟底にすることだそうです。そうすることで重心が下がり転覆しにくい舟となります。今のようチェーンソーも電動工具も無い時代に、丸太の内部を削り貫く作業は大変だったでしょうが、交通、交易、漁、遊びなど、さまざまな場面で、今よりずっと身近にあった川は昔の生活の中心であり、そこで使われるチプも無くてはならない、まさに生活の足といえる存在だったのです。



二風谷アイヌ文化博物館で展示されているチプ

目指せ!!はつらつ健康

すこやかだより

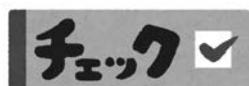
Health Infomation

身体を動かして血圧を下げる4つの方法

10月号では、血圧を下げるための『減塩』のお話をしました。試してみてもどうでしょうか。慣れるまで大変ですが、当たり前になってしまえばこっちのものです。

今回は、『運動』です。仕事や子育てが忙しく、なかなか運動をする時間を作れない方も多いと思います。

そのような方は、いかに効率よく、楽しく、自分のペースで運動するかがポイントだと思います。



①有酸素運動が効果的

運動には、無酸素運動と有酸素運動があります。高血圧対策には、有酸素運動が効果的です。

有酸素運動は、ウォーキングやラジオ体操など、呼吸をしながら継続して行える運動です。

さらに重要なポイントは運動強度で、『ややきつい程度、息がはずむ程度』の強さが最も効果的との研究が多く報告されています。

早歩きやラジオ体操程度の運動がこれに当たります。



②10分身体を動かして

1日3回 30分!

よく、運動は20分以上しなければ意味がない、と言いますが、10分でも運動としての効果は認められています。

「10分でもいいんだ」となるとハードルが下がりますね。

ラジオ体操第2までやると8分程度、ウォーキングで10分だと、役場から国保病院（およそ800m）くらいでしようか。

もちろん、20〜30分続けた方が効果は大きいですが、まずは運動習慣をつけることが優先です。まずはやってみましょう。頻度は、できれば2日に1回、慣れてきたら毎日挑戦してみましょう。

ちなみに、運動をやったかどうかは、1日単位でなく週間単位で考えます。

「今日はやった、出来なかった」と一喜一憂するのではなく、「今週は3日は頑張った!」と数えるのが医学的にも自然で、モチベーションが下がらないのでオススメです。



③体重が減れば

血圧も下がる!

運動には、当たり前ですが減量効果も期待できます。肥満者では、非肥満者に比べ23倍も高血圧発症が多いとされています。たかが肥満、され

ど肥満。知らないうちに、高血圧の大きなリスクとなっているようです。

④食事+運動で

さらに効率アップ!

食事と運動、自分ならどちらを頑張りますか。

実は、どちらかだけを集中して頑張るよりも、両方を少しずつ頑張る方が効果的です。これは血糖値でも同じことが言われています。

まずは出来そうなところから一緒に頑張りましょう。

※高血圧で治療中の方は、状態によっては運動に制限があります。始める前に主治医に相談しましょう。

【お問い合わせ先】

保健福祉課 保健推進係

(ふれあいセンターびらとり内)

☎ 4・6112

健康に関するご質問や

ご相談をお待ちしています!

図書館へいこう 平取町立図書館

ふれあいセンターびらとり・3階

○開館時間 火～金曜日 9:30～18:00 土・日曜日 9:30～17:00
 ○休館日 月曜日・祝日 ※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館。
 TEL 4-6666 FAX 4-6871 〻 risu2@guitar.ocn.ne.jp



新着図書のお知らせ

【小説・エッセイ】

『恋のゴンドラ』／東野圭吾
 『四月になれば彼女は』／川村元気
 『赤へ』／井上荒野
 『GOSICK GREEN
 (ゴシック・グリーン)』
 ／桜庭一樹
 『コンテクスト・オブ・ザ・デッド』
 ／羽田圭介
 『決戦！桶狭間』／沖方丁ほか
 『沈黙法廷』／佐々木譲
 『トコとミコ』／山口恵以子
 『大雪物語』／藤田宜永
 『神仙の告白』／仁木英之
 『役者人生、泣き笑い』／西田敏行



【家庭・生活・趣味】

『剪定「コツ」の科学』／上条祐一郎
 『フェルトのお守りラッキーチャーム』／ピボン
 『アスリートシェフのチキンプレストレシピ』／荻野伸也
 『カスタードのおやつ』／森崎繭香



【医学・社会・その他】

『正倉院宝物 181点鑑賞ガイド』
 ／杉本一樹
 『シマエナガちゃん』／小原玲
 『なぜ私は韓国に勝てたか』
 ／加藤達也
 『下肢静脈瘤・むくみは自分で
 治せる！』／岩井武尚
 『子どもの危険な病気のサインが
 わかる本』／松永正訓



映画上映会のお知らせ

『超高速！参勤交代』(2014年・119分)
 今年2作目が公開された時代劇のシリーズ1作目です。

12月28日(水) 18:30～

ふれあいセンターびらとり

※詳しくは図書館にお問い合わせください。
 原作小説が図書館にありますので、一緒にいかがでしょうか？



年末年始の休館のお知らせ

図書館は下記の期間中、休館となります。

期間: 12月30日(金)～1月5日(木)

30日(金)は年末図書整理日のため休館とさせていただきます。

休館中の図書の返却は、ふれあいセンターびらとり正面玄関横の返却ポストに入れてください。CD・DVDは破損の恐れがありますので、後日開館時間中に図書館カウンターにお持ちください。



図書ワゴン(移動図書館車) 運行日程【1月】

12日(木) 【貫気別地区】

10:45～11:15 荷負・遠藤和江さん宅前
 11:30～12:00 貫気別生活館
 13:15～13:45 芽生生活改善センター
 14:00～14:30 旭生活館

13日(金) 【振内地区】

10:00～11:00 山の駅ほろしり館
 11:15～11:45 岩知志ふれあい館
 13:30～14:00 豊糠生活改善センター

- 利用者カードがなくても、ご利用できます。
- 貸出期間は、**次回の巡回日まで**になります。
- 本の返却、不用な本のご寄贈も受け付けます。

12月の休館日

26・30・31日

1月の休館日

1～5・9・10・16・23・30日





吉田泰清さん（振内中2年生）が、全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会日高地区大会で奨励賞を受賞しました。（12/6 振内中学校）



公式キャラクター「ピラッキー」

まちの人口と世帯数

人口	5,273人	(△25)
男	2,567人	(△8)
女	2,706人	(△17)
世帯数	2,586世帯	(△26)

()内は前月比 11月末現在

交通事故発生状況

発生件数	6件	(3)
死者数	1人	(1)
傷者数	9人	(6)

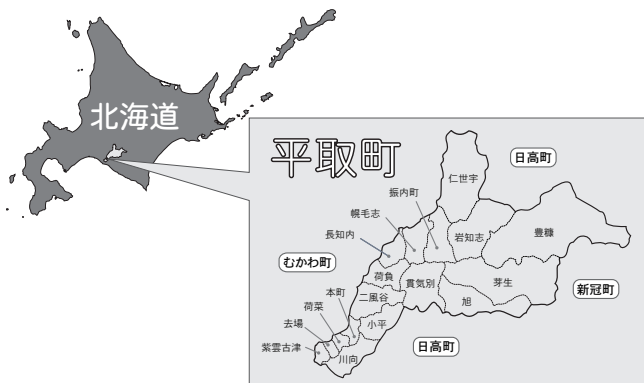
()内は前年比 11月末現在

死亡事故ゼロ日数 232日

楯の実俳句

年迎ふ吾に昭和の気概あり
 牛飼は高値を願ひ初詣
 激動を生きて繋がる去年今年
 新年を余命あかるく一人道
 初詣孫の進学神ぞ知る
 神棚を飾るまゆ玉はなやかに
 懐かしき顔浮かべつつ賀状書く
 添え書きに先に目がゆく年賀状
 共白髪初日まぶしく祝いけり
 つつましく生きて初日や妻と老ゆ

柴田 紫梢
 山崎 喜峰
 渡辺 正子
 吉野 千佳女
 中道 サト
 遠藤 紫光
 長野 新一
 千葉 俊子
 石森 礼子
 井内 青風



関係機関電話番号
市外局番 (01457)

- 平取町役場 (本庁)
 総務課(代表) ☎2-2221
 まちづくり課 ☎2-2222
 産業課 ☎2-2223
 税務課 ☎2-2224
 出納室 ☎2-2225
 建設水道課 ☎2-2226
 議会事務局 ☎2-2227
 アイヌ施策推進課 ☎2-2341
 農業委員会・土地改良区 ☎2-2695
 観光商工課 ☎3-7703
- 役場振内支所 ☎3-3211
 役場貫気別支所 ☎5-5204

- ふれあいセンターびらとり ☎4-6111
 保健福祉課 ☎4-6112
 町民課 ☎4-6113
 児童館 ☎2-3026
 子ども発達支援センター ☎2-3400
 地域包括支援センター「ほほえみ」 ☎2-3700
 社会福祉協議会 ☎4-2267
 図書館 ☎4-6666

- 平取町教育委員会
 中央公民館 ☎2-2619
 町民体育館 ☎2-2749
 二風谷アイヌ文化博物館 ☎2-2892
 沙流川歴史館 ☎2-4085

- その他公設機関
 平取町国民健康保険病院 ☎2-2201
 平取町外2町衛生施設組合 ☎2-2024
 日高西部消防組合平取消防署 ☎2-2361

平取町公式ホームページ



QRコード

発行/平取町まちづくり課広報広聴係 千055-0192 北海道沙流郡平取町本町28番地

ホームページ Eメール http://www.town.biratori.hokkaido.jp/ info@town.biratori.hokkaido.jp (01457)2-2222 FAX (01457)2-2277